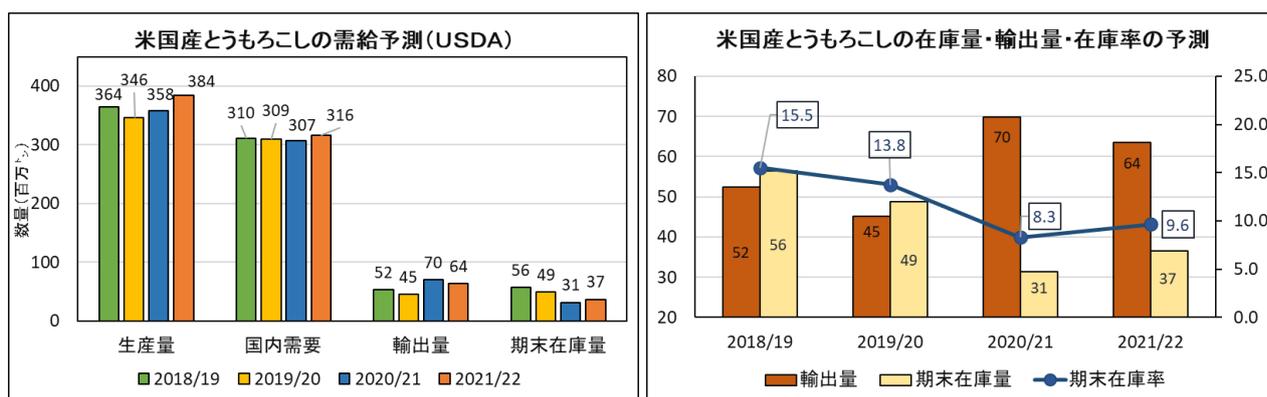


## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和4年4月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2021/22（令和3年9月～4年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億8,394万ト	(前月同予測)
【単収】	11.11 ト/ha	(前月同予測)
	(177 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億1,587万ト	(前月同予測)
【輸出量】	6,350万ト	(前月同予測)
【期末在庫】	3,658万ト	(前月同予測)
【期末在庫率】	9.6%	(前月同予測)
	(世界の期末在庫率 25.5%)	



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	7月	8月	9月	10月	11月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	605.1	552.2	518.6	536.6	570.9
大豆油粕 (ドル/トン)	360.7	354.7	338.1	322.4	352.3
為替相場(円/ドル)	110.6	109.9	109.9	111.4	114.0
フレート (ドル/トン)	79.0	74.2	74.5	78.2	70.7

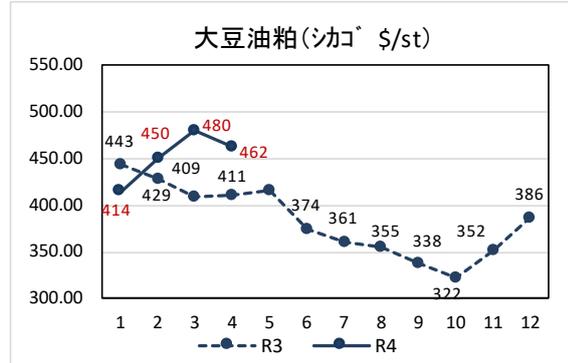
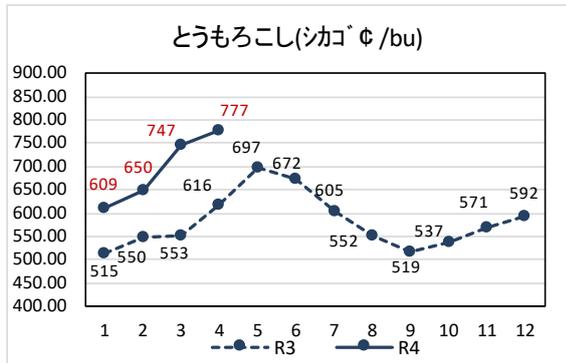
区分/月平均	12月	1月	2月	3月	4月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	591.9	609.4	650.1	747.4	<b>776.8</b>	↑
大豆油粕 (ドル/トン)	385.7	414.3	450.4	480.1	<b>462.3</b>	↓
為替相場(円/ドル)	114.0	114.8	114.8	115.9	<b>122.8</b>	↑
フレート (ドル/トン)	69.0	64.6	56.6	68.1	<b>72.0</b>	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R4.4.21)までの平均値

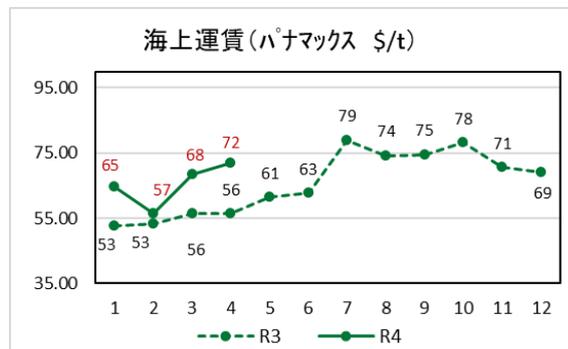
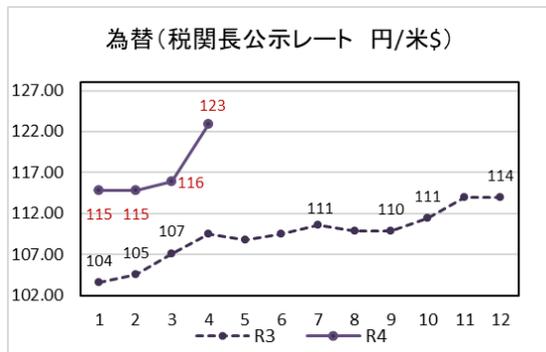
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

